

群馬県合同輸血療法委員会 会の活動とその今後

群馬県合同輸血療法委員会
群馬大学医学部附属病院輸血部
横濱 章彦

令和3年度宮城県血液製剤使用適正化説明会
令和4年1月28日

COI開示
発表者 横濱章彦

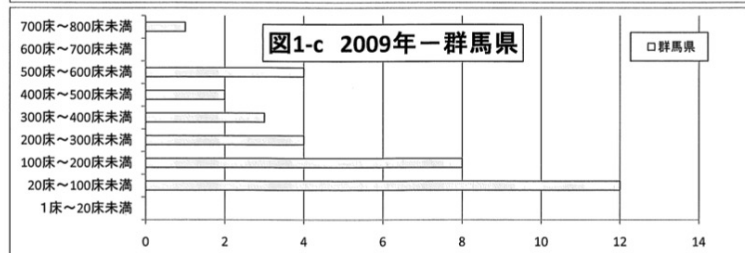
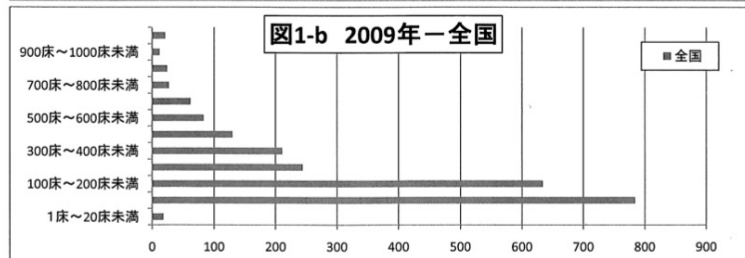
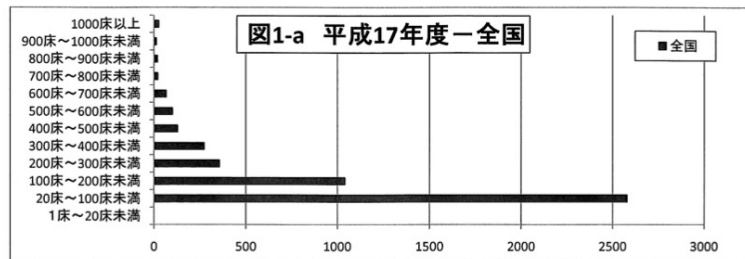
演題発表に関連し開示すべきCOI関連にある企業などは
ありません。

2010年度群馬県合同輸血療法委員会総会

講演(4)

日本輸血・細胞治療学会が実施したアンケート調査の結果について
(2009年)

図1 病床数ごとの回答施設数



当院における学会認定・自己血輸血
認定看護師としての取り組み

館林厚生病院

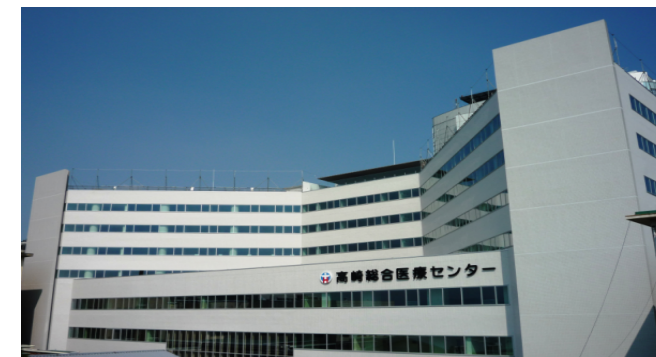
江森淳子 服部祐子 関根成美 野村けさよ

岡崎 浩 竹澤和男



Tatebayashi kosei Hospital

輸血管理料I取得への取り組みと
その後の経過について



高崎総合医療センター 研究検査科

平成 22 年度群馬県合同輸血療法委員会講演会

<演題>

産科危機的出血への対応ガイドラインについて

○日 時 平成23年**3月4日(金)** 午後7時～午後8時30分

○対 象 職種・専門を問わず、すべての医療従事者

○場 所 国立大学法人群馬大学医学部臨床大講堂
(前橋市昭和町3-39-22) [地図参照](#)

○講 師 独立行政法人 国立成育医療研究センター
周産期診療部 産科医長 久保 隆彦 医師

○参加費 無料(事前申し込み不要)

○生涯教育等

- ◆日本医師会生涯教育講座 1.5 単位 (カリキュラムコード:9,10,71)
- ◆日本病院薬剤師会生涯研修認定 0.75 単位
- ◆日本臨床衛生検査技師会生涯教育認定専門 20 点

なんとなく1年の動きがわかった・・・。

-
- ① 7月 (世話人会打ち合わせ)
 - ② 9月 世話人会
 - ③ 10月 (総会の打ち合わせ)
 - ④ 11月 合同輸血療法委員会(総会)
 - ⑤ 翌年1月 (講演会打ち合わせ)
 - ⑥ 翌年2月 合同輸血療法委員会講演会

なんでこんなことをしてるんだ???

そもそも合同輸血療法委員会とは・・・

薬食血発第 0606001 号

平成 17 年 6 月 6 日



厚生労働省医薬食品局血液対策課長

血液製剤の**適正使用推進**に係る先進事例等調査結果及び具体的強化方策
の提示等について

そもそも合同輸血療法委員会とは・・・

平成17年6月6日
血液対策課長通知

- ① **主催者：都道府県**（血液センター、医療機関の協力）
- ② 参画委員：輸血医療について指導的立場が取れる
医療機関の医師、臨床検査技師、薬剤師、（看護師）
- ③ 討議されるべき議題
 - a. 医療機関ごとの**血液製剤使用量**
 - b. 指針等に基づいた**適正使用に関する勉強会**
 - c. **医療機関における課題**の整理・検討
 - d. 輸血医療に関する**相互査察**の実施
 - e. **県内および他県の使用状況**と全国的な傾向の把握

群馬県では久しぶりの

アンケート調査を実施しました

2012年度のテーマ 『自己血輸血』 ・ ・ ・。

2012年度群馬県合同輸血療法委員会

1. 群馬大学附属病院手術部における回収式自己血輸血の実際

群馬大学附属病院MEセンター 田島行雄

2. 貯血式自己結輸血について

伊勢崎市民病院 中央検査科 石田充

3. 希釈式自己血輸血について

群馬県心臓血管センター麻酔科 志賀達哉

4. 学会認定・自己血輸血看護師としての取り組み

前橋赤十字病院 中西文江

5. アンケートの結果報告

群馬県血液センター 坂倉慶太

群馬県下における自己血輸血 の現状と問題点

群馬大学医学部附属病院輸血部¹⁾、伊勢崎市民病院²⁾、

群馬県立心臓血管センター³⁾、前橋赤十字病院⁴⁾、群馬県赤十字血液センター⁵⁾、公立碓氷病院⁶⁾、群馬県合同輸血療法委員会⁷⁾

横濱章彦^{1,7)}、丸橋隆行^{1,7)}、西本奈津美^{1,7)}、石田充^{2,7)}、小川公代^{3,7)}、中西文江^{4,7)}、坂倉慶太^{5,7)}、蒔田亜希子^{5,7)}、唐沢正光⁶⁾、小泉武宣^{1,7)}

Ⅲ. 自己血の実施状況

1. 対象期間内に自己血の採血もしくは輸血を行いましたか。

| | 有効回答施設数 | はい | いいえ | 「はい」の比率 |
|----------|---------|----|-----|---------|
| 500床～ | 4 | 4 | 0 | 100.0% |
| 400～499床 | 4 | 2 | 2 | 50.0% |
| 300～399床 | 7 | 6 | 1 | 85.7% |
| 200～299床 | 6 | 6 | 0 | 100.0% |
| 100～199床 | 23 | 10 | 13 | 43.5% |
| 20～99床 | 29 | 5 | 24 | 17.2% |
| 1～19床 | 18 | 2 | 16 | 11.1% |
| 0床 | 12 | 0 | 12 | 0.0% |
| 全体 | 103 | 35 | 68 | 34.0% |

「はい」の場合、自己血の種類は(複数回答可)

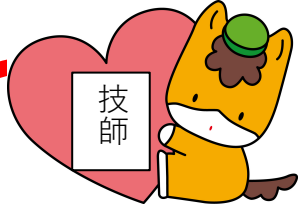
| | 有効回答施設数 | 貯血式 | 希釈式 | 回収式 |
|----------|---------|-----|-----|-----|
| 500床～ | 4 | 4 | 1 | 2 |
| 400～499床 | 2 | 2 | 0 | 0 |
| 300～399床 | 6 | 6 | 0 | 1 |
| 200～299床 | 6 | 6 | 1 | 1 |
| 100～199床 | 10 | 10 | 1 | 2 |
| 20～99床 | 5 | 5 | 0 | 0 |
| 1～19床 | 2 | 2 | 1 | 1 |
| 0床 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 全体 | 35 | 35 | 4 | 7 |

結果（平均像）

採取マニュアル (○)
トラブルマニュアル (×)

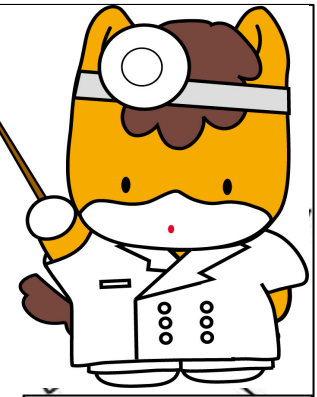


改訂ガイドライン (○)

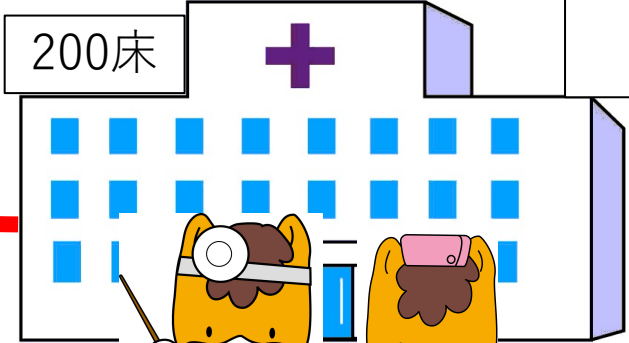


輸血担当技師 (○)
認定技師 (×)

採取は外来か病棟



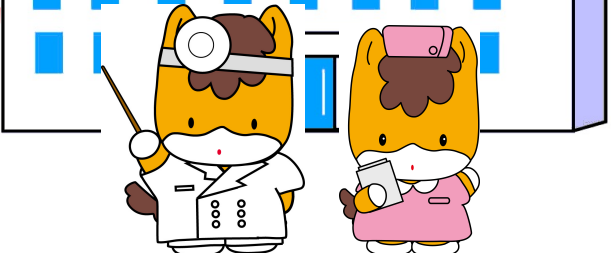
穿刺は医師



200床

消毒は十分と言えない!

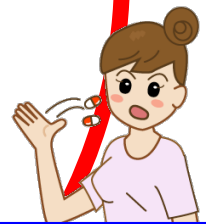
保管時のトラブルは3割の施設で経験



責任医師 (○)
認定医 (×)

学会認定看護師 (×)

鉄剤やEPOは適宜処方
輸液も適宜施行
(最初から鉄剤静注?)



血型
and/or
交差試験
(検査なしが3割)



検査室(部)の血液専用
保冷庫で保存

2012年度のテーマ 『自己血輸血』 ・ ・ ・。

Japanese Journal of Transfusion and Cell Therapy, Vol. 60. No. 3 60(3) : 477—482, 2014

—【原 著】——

Original —

群馬県下における自己血輸血の現状と問題点

横濱 章彦¹⁾ 丸橋 隆行¹⁾ 西本奈津美¹⁾ 石田 充²⁾ 志賀 達哉³⁾

中西 文江⁴⁾ 坂倉 慶太⁵⁾ 蒔田亜希子⁵⁾ 小泉 武宣⁵⁾ 唐沢 正光⁶⁾

群馬県合同輸血療法委員会

血液製剤使用適正化方策調査研究

事業

2月
講演会

“テーマ”
を決める

世話人会

11月

総会

6月

10月

アンケート調査

翌年

- 学会発表
- 論文作成

2014年テーマ：廃棄削減

血液製剤使用適正化調査研究事業：**合格**

世話人会
アンケート調査
総会
講演会



都道府県別**赤血球**製剤廃棄率

平成22年度血液製剤使用実態調査報告書より作成

